

株式会社ウィルズ

FY2021/1Q 決算説明資料

2021/05/17



1. エグゼクティブ・サマリー

FY2021/1Q エグゼクティブ・サマリー

1 子会社の連結寄与により、連結売上高は650百万円

- ・コロナ禍による広告市況悪化の影響で、子会社の広告事業売上高が期初計画未達となるも、ネットマイル社の完全子会社化により、連結売上高は650百万円(前年同期の単体売上445百万円)
- ・企業の株主管理DXニーズを汲み取り、株主管理プラットフォーム事業は堅調に推移

2 個別/連結ともに利益計画達成し、連結営業利益は65百万円

- ・バーチャル株主総会、ESGソリューションが伸長し、株主管理プラットフォーム事業は増収増益
- ・子会社のターンアラウンドは、2022年度以降の利益貢献に向けて計画通り進行中

3 プレミアム優待倶楽部の新規獲得が増加し、累計64社へ

- ・コロナ禍による業績懸念先の優待廃止影響は、今期末まで続く見通し
- ・大企業や業績堅調な企業からの引き合いは旺盛で、新規獲得社数は純増6社へ

4 ネットマイル社との連携等の施策を計画通りに実行

- ・4/27より、WILLsCoinとネットマイルのポイント連携を開始
- ・交換開始記念として、ネットマイルがもらえる「すごろくゲーム」を始動

現時点における新型コロナウイルスによる影響

1 通期業績への影響

コロナ禍による業績懸念を背景とした株主優待制度廃止の影響を吸収し、プレミアム優待倶楽部は、純増6社を確保。バーチャル株主総会、ESG等の新規需要も旺盛で、通期計画は達成の見通し

2 営業活動への影響

- ・ 営業活動は正常化。コロナ禍による業績懸念が少ない企業からの需要、株主管理のDXニーズが旺盛
- ・ プレミアム優待倶楽部の顧客も徐々に大企業へ浸透。サービス間のクロスセルが進展。

3 販管費のコントロール

- ・ ネットマイル社ののれん償却を吸収し、適切に販管費を抑制しつつターンアラウンドを推進
- ・ 一方、中期的な成長投資であるシステム開発(プレミアム優待倶楽部、IR-naviの改良)を実行

4 コロナ禍によって新たな収益機会を獲得

- ・ デジタルトランスフォーメーション(DX化)の流れを受け、株主管理分野もDX化が進展。オンライン決算説明会、バーチャル株主総会の引き合い旺盛。サービス提供累計52社に。
- ・ ネットマイル社との協業(ポイント連携、商品開発)を計画通りに実行中。



2. FY2021/1Q 決算概要

個別では、前年同期比、期初計画比ともに増収増益を達成 連結では、期初計画比で売上高を除き増益を確保

(金額単位：百万円)	FY2020 個別実績 1Q	FY2021 個別計画		FY2021 連結計画		FY2021 1Q実績		前期比較/計画比較		
		1Q	通期	1Q	通期	個別	連結	前年同期比 (個別実績)	個別計画 vs. 個別実績	連結計画 vs. 連結実績
売上高	445	432	2,361	715	3,578	463	650	104.0%	107.1%	90.8%
売上原価	238	221	1,314	443	2,277	236	376	98.7%	106.7%	84.8%
売上総利益	206	211	1,047	271	1,300	227	273	110.1%	107.6%	100.7%
販売費及び一般管理費	132	142	564	215	847	141	208	106.7%	99.4%	96.6%
営業利益	73	68	482	55	453	85	65	116.1%	124.5%	116.7%
(営業利益率)	16.5%	15.9%	20.4%	7.7%	12.6%	18.4%	10.0%	—	—	—
経常利益	73	68	483	55	450	86	64	117.1%	124.9%	115.9%
親会社帰属当期純利益	51	48	336	34	304	59	37	116.0%	124.2%	109.3%

(注1) 2020年12月期第4四半期から連結決算に移行(2019年12月期、及び2020年12月期第1四半期~同第3四半期は単体決算)。

(注2) 「前年同期比(個別実績)」: 2021年12月期第1四半期個別業績数値と2020年12月期第1四半期個別業績数値とを比較した値。

(注3) 「個別計画vs.個別実績」: 2021年12月期第1四半期個別業績目標数値と2021年12月期第1四半期個別業績数値とを比較した値。

(注4) 「連結計画vs.連結実績」: 2021年12月期第1四半期連結業績目標数値と2021年12月期第1四半期連結業績数値とを比較した値。

広告事業の売上高が寄与し、連結売上高は650百万円 子会社のターンアラウンドを進め、連結営業利益は65百万円

■ 四半期連結損益計算書

(金額単位：百万円)	FY2021 (通期計画)	FY2021.1Q (連結実績)
売上高	3,578	650
売上原価	2,277	376
売上総利益	1,300	273
販売費及び一般管理費	847	208
営業利益	453	65
(営業利益率)	12.6%	10.0%
経常利益	450	64
親会社帰属当期純利益	304	37

■ 報告セグメント別内訳

(金額単位：百万円)	報告セグメント		調整額
	株主管理プラットフォーム事業	広告事業	
売上高	463	195	▲ 9
└外部顧客への売上	463	186	—
└セグメント間	—	9	▲ 9
セグメント利益	81	▲ 11	▲ 4

✓ ESG、SDGs推進の社会的要請を背景に、統合報告書、アニュアル・レポートの企画制作に係る売上高が増加。

✓ 新型コロナウイルスの感染拡大、企業の広告宣伝・マーケティング費削減の影響で、広告事業売上高は計画比未達も販管費削減効果により利益計画は達成。

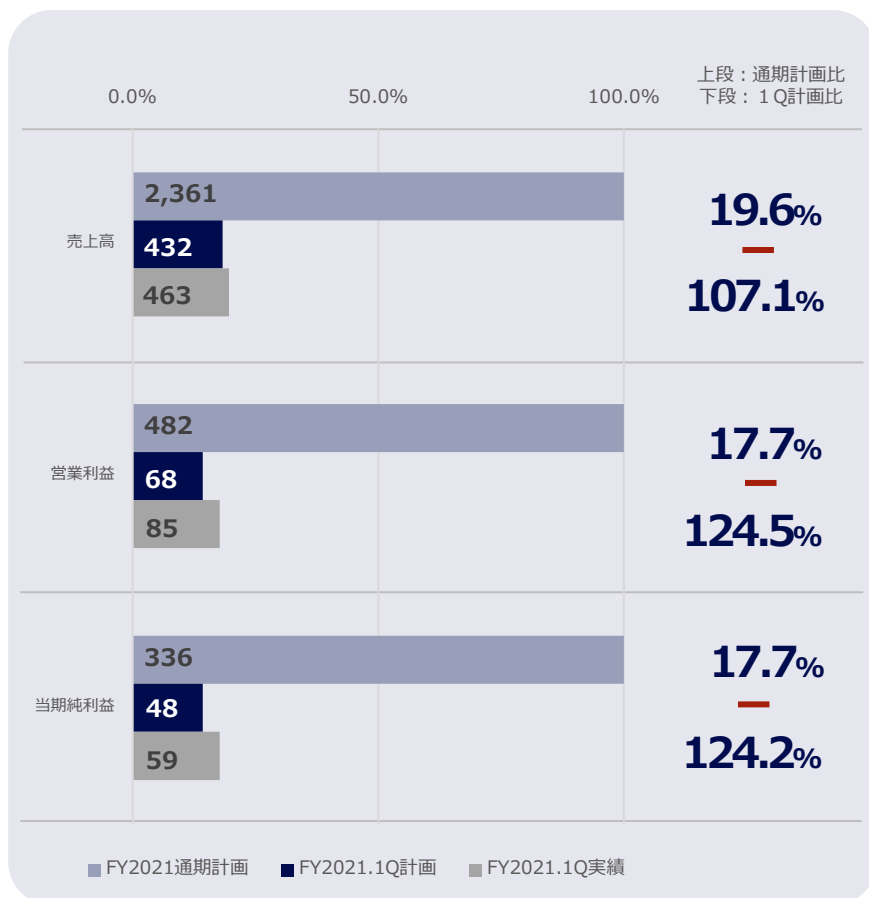
(注1) 2020年12月期第4四半期から連結決算に移行（2019年12月期、及び2020年12月期第1四半期～同第3四半期は単体決算）。

(注2) 「FY2021（通期計画）」：2021年2月12日に開示した2021年12月期連結通期業績予想値。

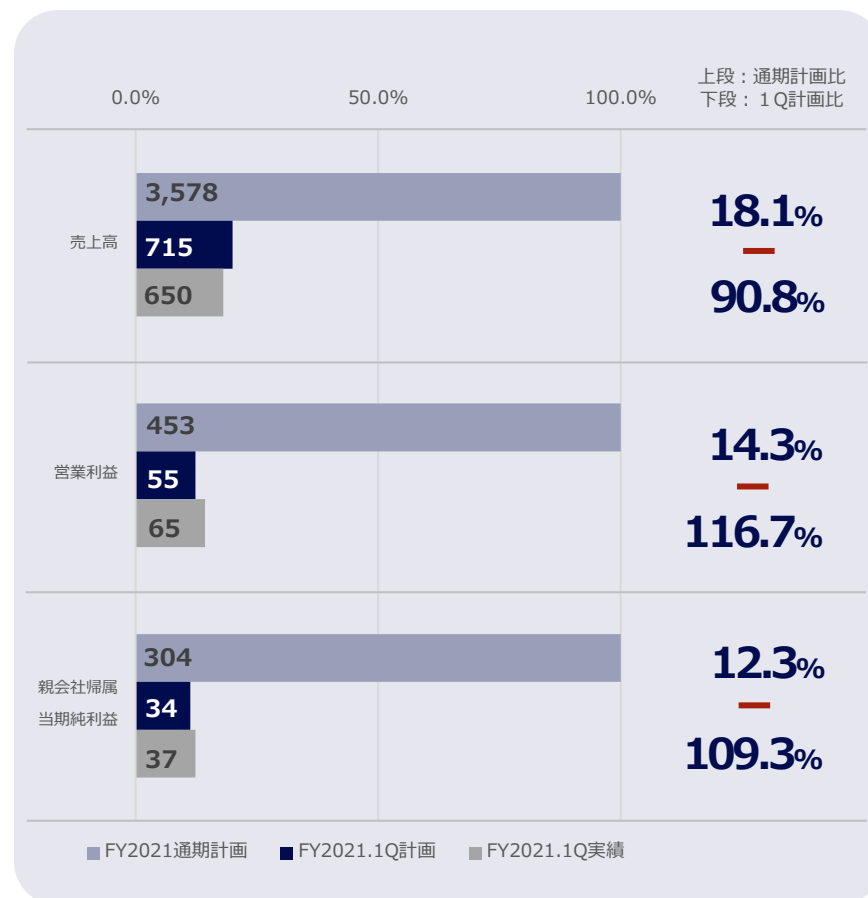
(注3) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整。

個別では、売上高・各段階利益ともに、期初計画を超過達成 連結では、売上高を除き営業利益・純利益ともに、期初計画を上回る着地

■ FY2021 通期及び四半期計画に対する業績進捗率（個別）

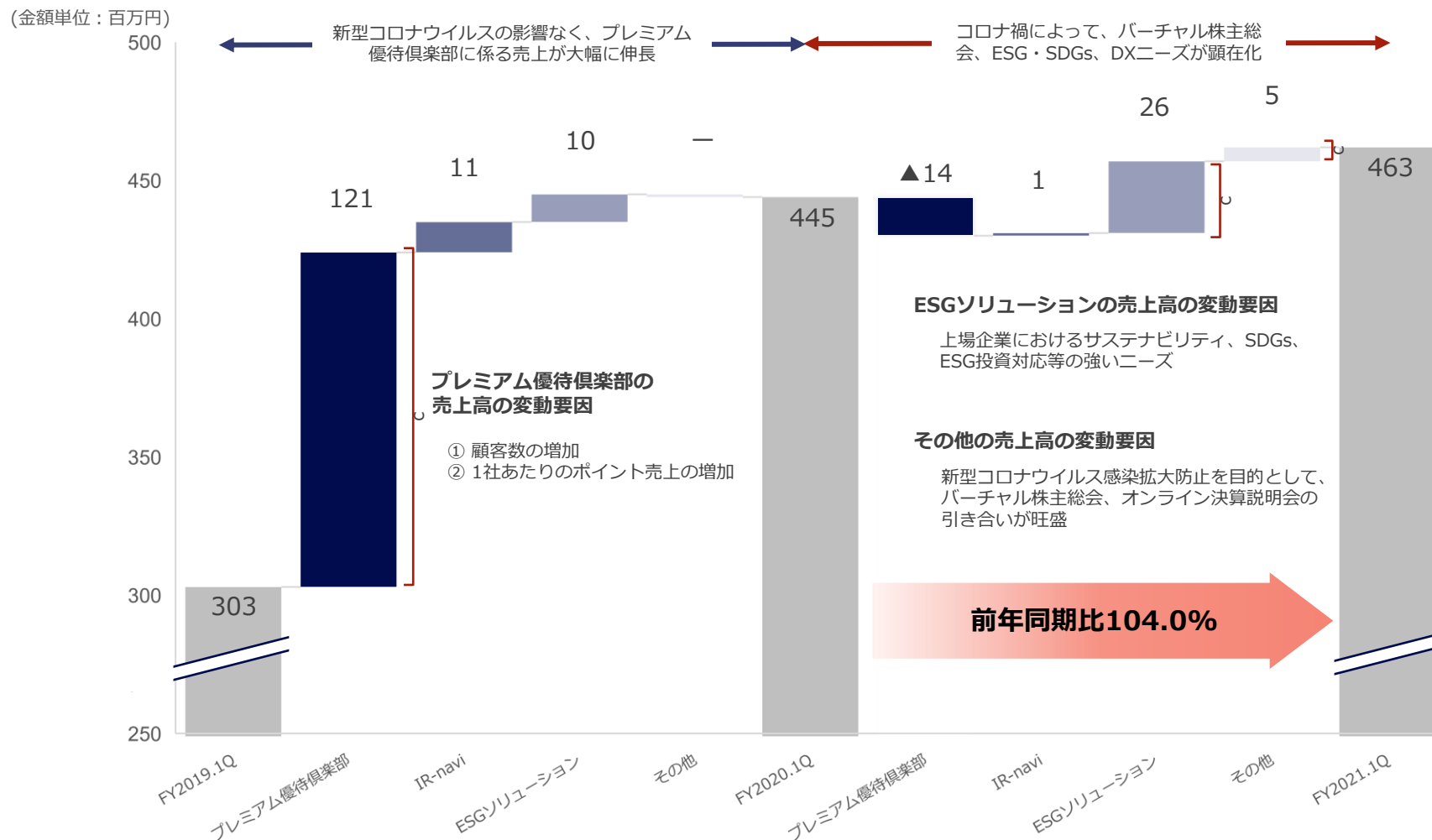


■ FY2021 通期及び四半期計画に対する業績進捗率（連結）



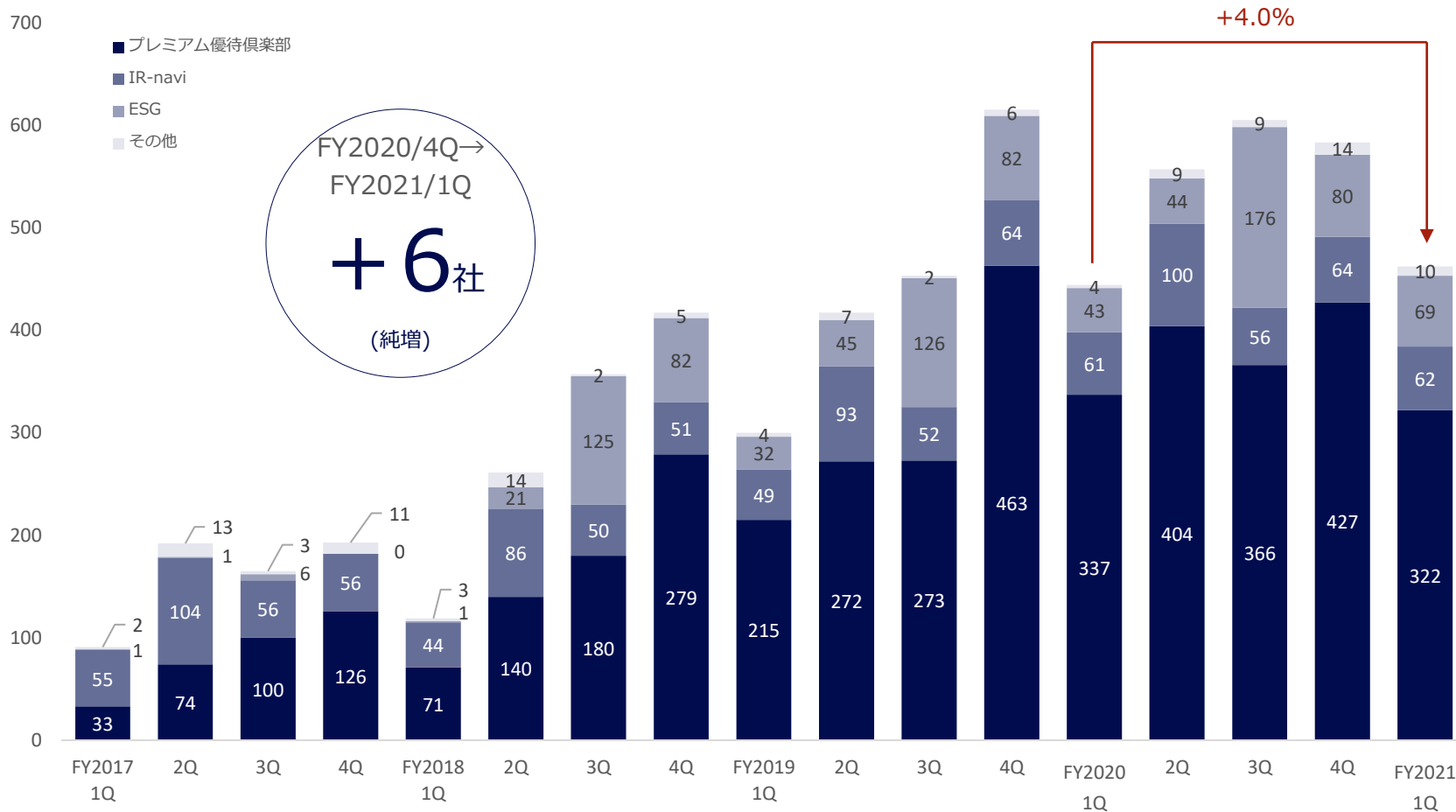
（注1）2020年12月期通期連結業績発表時に開示した2021年12月期通期連結業績予想数値に対する当第1四半期連結業績数値の割合を示しております。

コロナ禍の解約影響を吸収し、プレミアム優待倶楽部は概ね計画通りの着地、
バーチャル株主総会、ESG/SDGs、株主管理DXの新規ニーズを取り込み、
株主管理プラットフォーム事業全体として増収で着地。



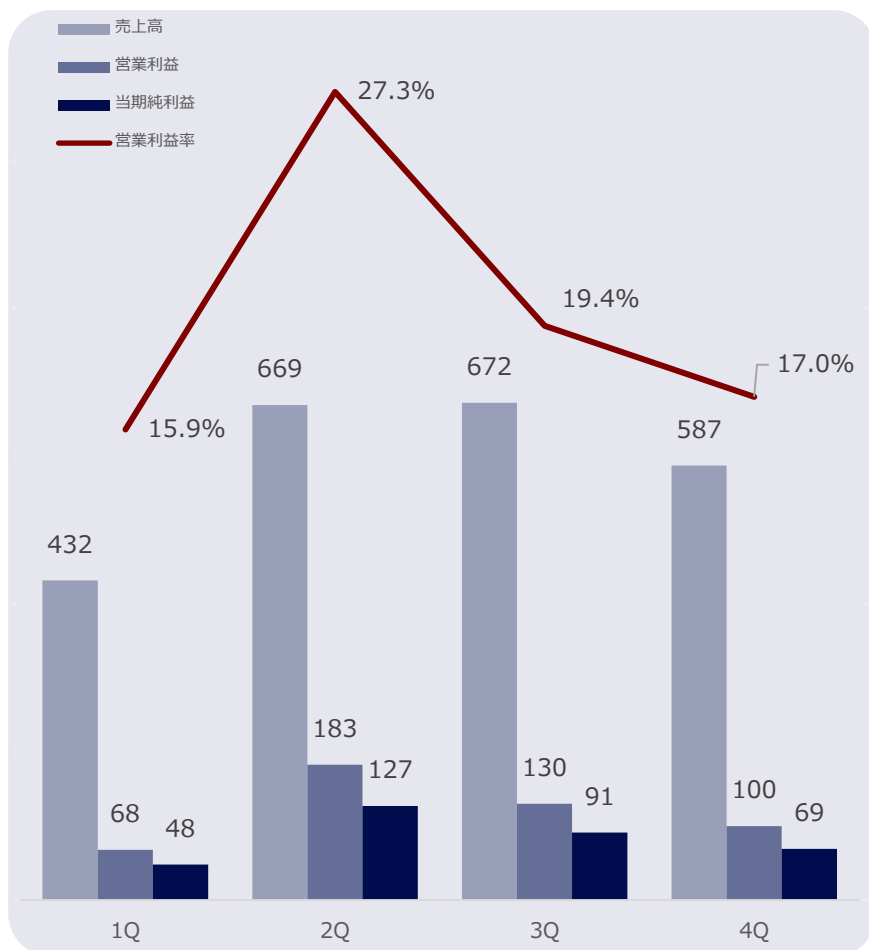
プレミアム優待倶楽部は、コロナ禍による顧客企業の業績悪化を背景とした解約影響を吸収しつつ、契約社数は純増6社を達成

(金額単位：百万円)

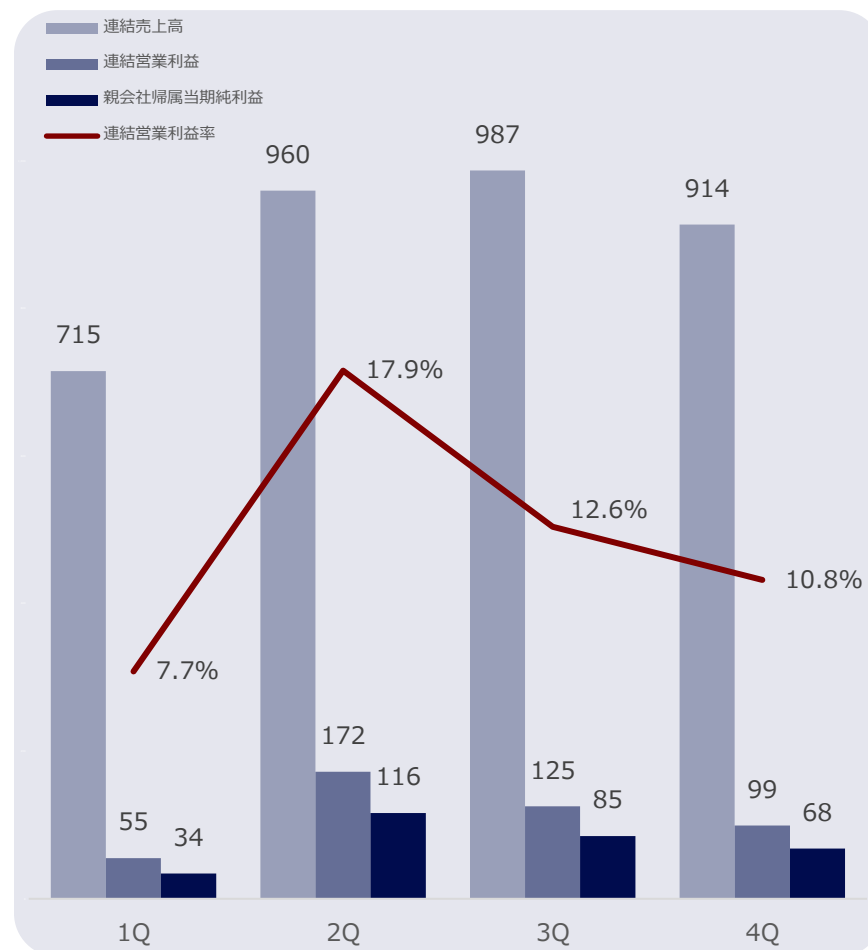


四半期業績は、個別・連結ともに、2Q以降に偏るトレンドを継続 子会社のターンアラウンドを進め通期計画は達成の見通し

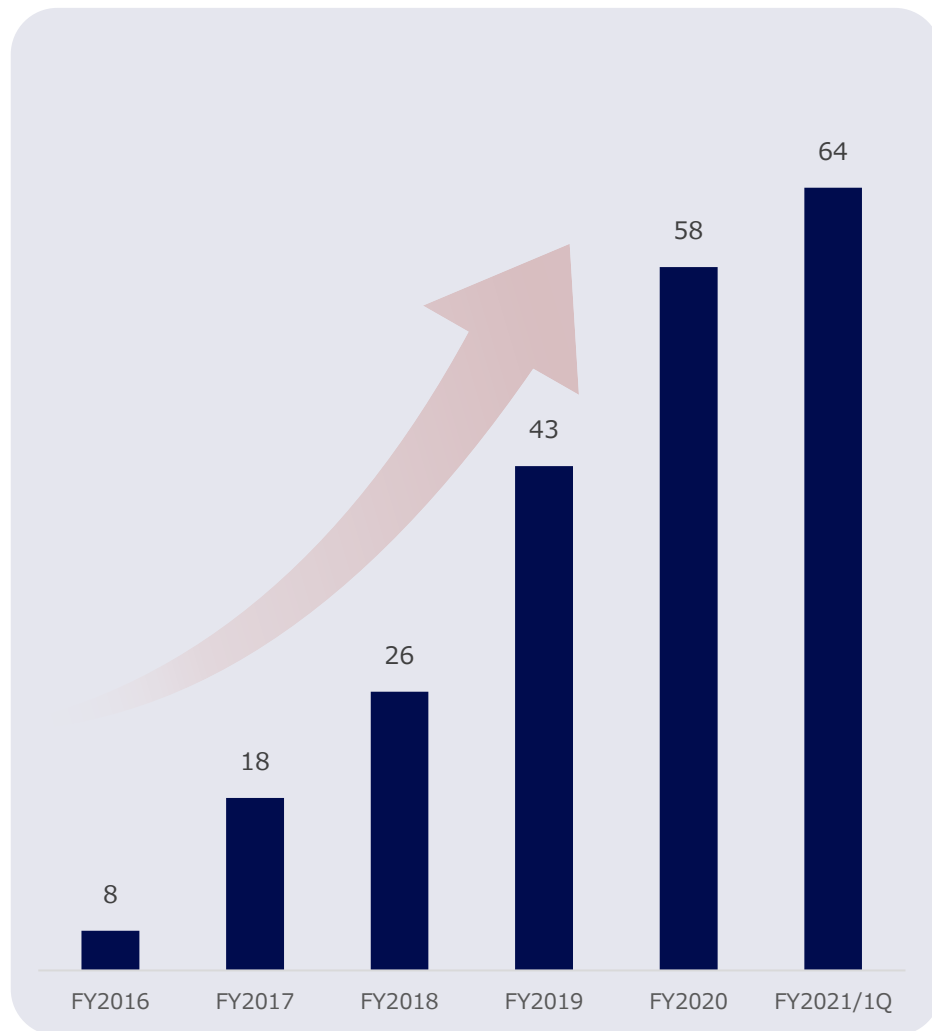
■ FY2021 四半期業績推移のイメージ（個別）



■ FY2021 四半期業績推移のイメージ（連結）



プレミアム優待倶楽部は6社増加（前年同期比+18社）し64社へ増加。



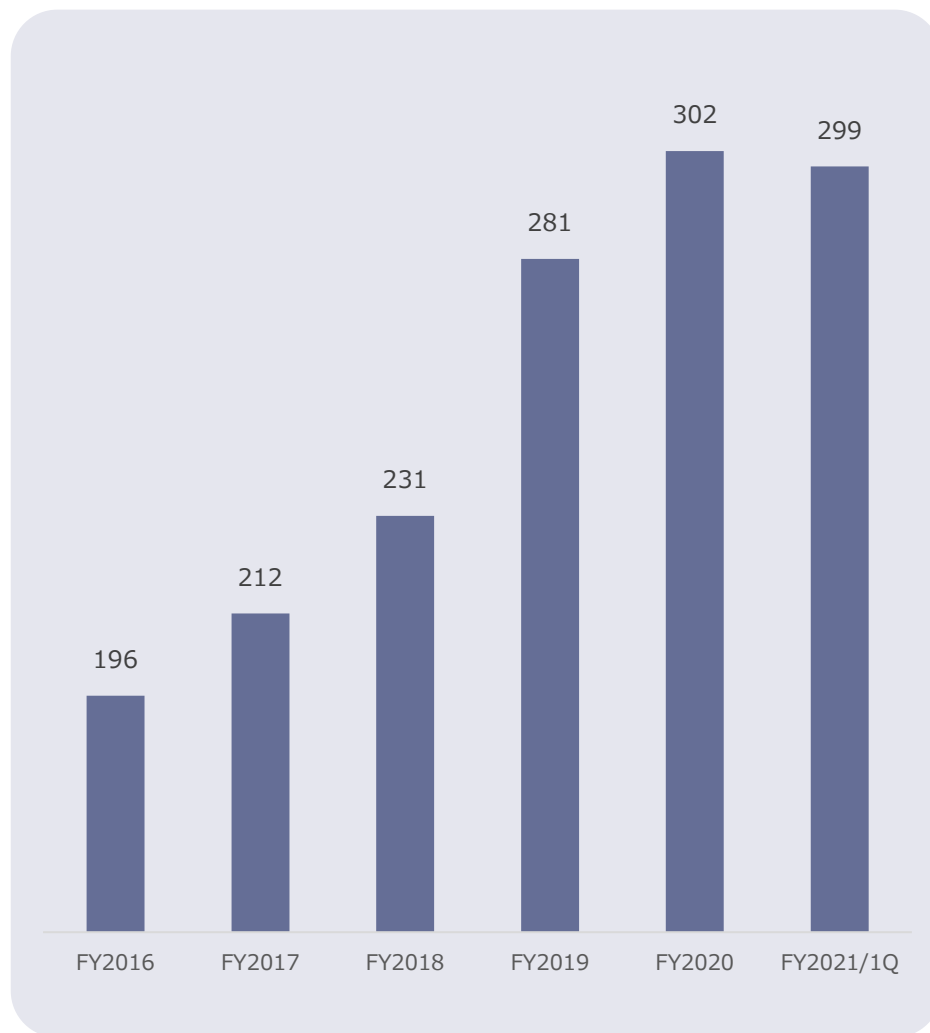
契約済み顧客数の
四半期推移
(FY2020/4Q→FY2021/1Q)

+6社(純増)

(参考)
適時開示済みの顧客数60社
(2021年5月17日時点)

プレミアム優待倶楽部の顧客数は、契約締結済みの顧客数のみカウントしております。その為、新設、廃止を含めた適時開示済みの顧客数とは異なる場合があります。

IR-naviの顧客数は3社減少（前年同期比+10社）し、299社へ。
2Q以降、通期においては増加の見通し。

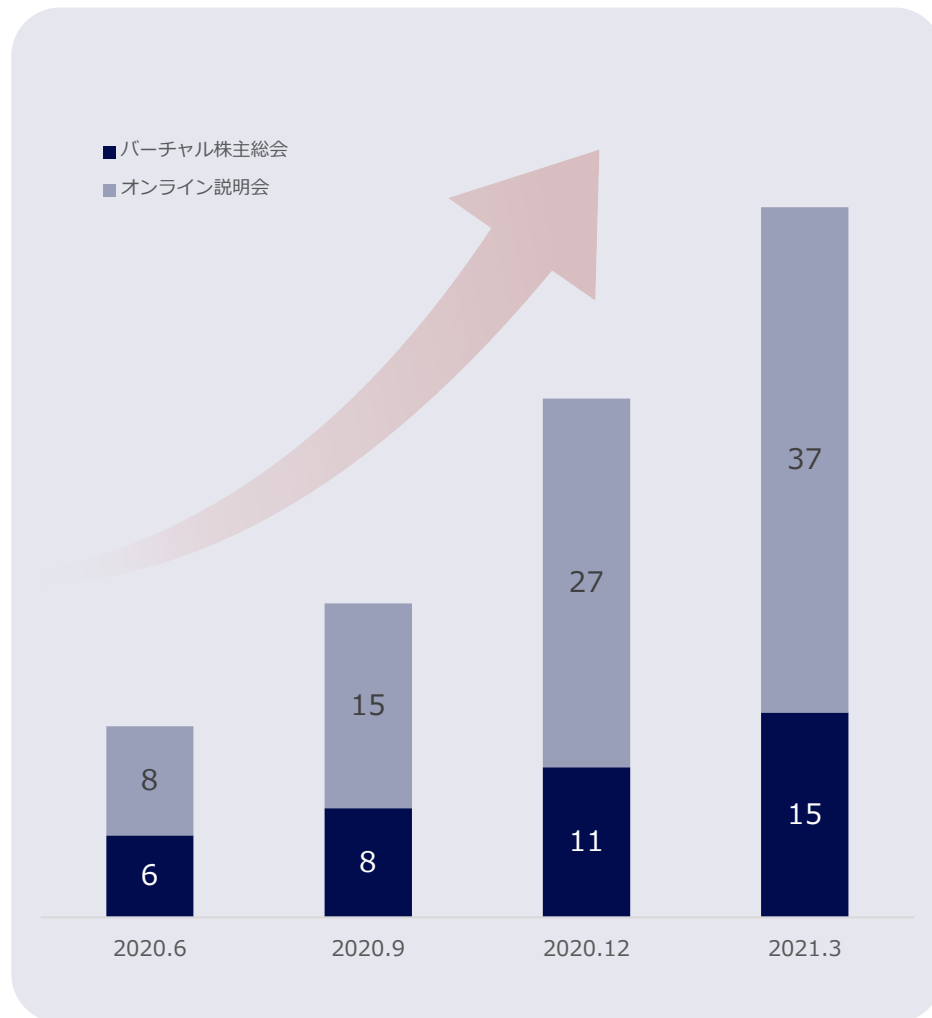


顧客数の四半期推移
(FY2020/4Q→FY2021/1Q)

-3社(純減)

IR-naviの顧客数には、プレミアム優待倶楽部の顧客数が含まれております。IR-navi単体の顧客数は、235社です。

バーチャル株主総会/オンライン説明会ともに 旺盛な需要を背景に14社増加し累計合計52社へ



顧客数の四半期推移
(FY2021.3)

+ 14社

(注) バーチャル株主総会、オンライン説明会ともにそれぞれ顧客数をカウントしております。

総資産は前期末から46百万円減の2,052百万円、 純資産は前期末から37百万円増の1,007百万円へ増加

(金額単位：百万円)	FY2020 (連結)	FY2021.1Q (連結)	前期末との 差額	主な要因
流動資産	1,473	1,411	▲ 61	—
現預金	1,135	1,115	▲ 20	債権の回収に伴う増加、短期借入金の借入、債務の履行に伴う減少、差入保証金返金、長期借入金の返済
売掛金	225	239	13	債権の回収に伴う減少
有形固定資産	11	10	0	—
無形固定資産	550	570	20	主に、システム開発によるソフトウェア資産の増加(26百万円)、のれん償却(5百万円)
総資産	2,098	2,052	▲ 46	—
流動負債	1,017	940	▲ 76	—
買掛金	274	203	▲ 71	債務の支払
短期借入金	100	250	150	ネットマイル借入増額
1年以内返済長期借入金	26	26	—	—
未払法人税等	91	26	▲ 65	主に、法人税支払
前受金	166	164	▲ 1	—
固定負債	112	104	▲ 7	—
株主資本	969	1,006	37	利益剰余金の増加
純資産	969	1,007	37	—

(注) 2020年12月期第4四半期から連結決算に移行しております。



3. 事業ハイライト

フロンティア・マネジメント社のプレミアム優待倶楽部導入を契に、 顧客上場企業に対する包括的なIR・SR戦略支援サービスの提供を開始

■本協業の概要



本協業の骨子

1

両社顧客企業に対する包括的なIR・SR戦略支援サービスの提供

2

新規顧客の獲得に向けた協業体制の構築、顧客企業の株主管理分野のDX化推進

3

顧客企業の株式流動性の向上と長期株主の獲得支援

4

顧客企業の投資家および株主とのエンゲージメント強化支援

本協業の背景

上場企業のIR・SR戦略にかかる経営課題の重要性と複雑さの増大

- ・コーポレートガバナンスコード改定（取締役会機能の発揮、人材の多様性確保、サステナビリティへの取組み等）
- ・内外の多様な投資者から高い支持を得られる魅力的な市場提供を目的とした東証の市場再編
- ・アクティビスト投資家の台頭、アクティブ・オーナーシップ活動の普及
- ・サステナビリティ、ESG関連の投資家への対応等

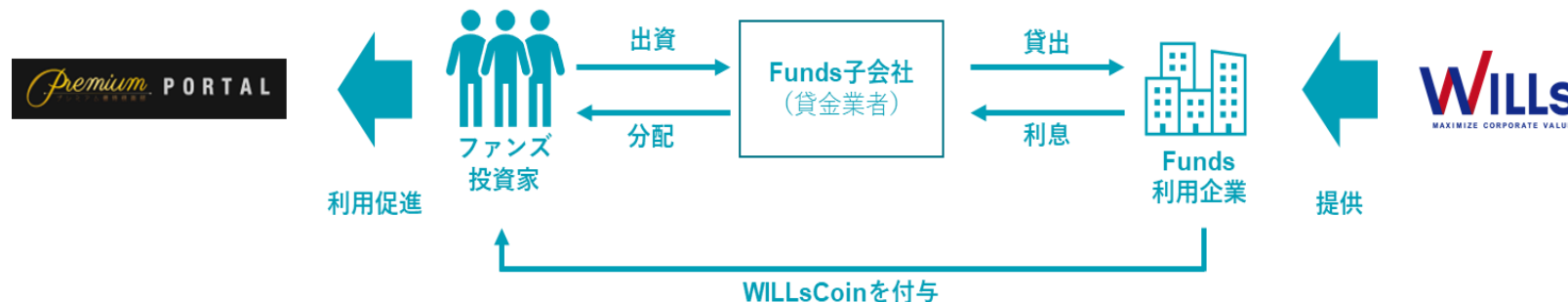
貸付投資の「Funds」を運営するファンズ社と営業面での連携強化、WILLsCoin利用者を拡大するための、WILLsCoin付ファンドを組成



業務提携の骨子

- 1 相互顧客送客による連携強化
- 2 WILLsCoinを付した優待ファンドの組成
- 3 テストケースとして、当社がWILLsCoinを付した優待ファンドを通じた資金調達を実施

■スキーム概要



国内有数のノウハウを持つ電音エンジニアリング社と、バーチャル株主総会、オンライン決算説明会の営業推進を目的とした業務提携を実施



本業務提携の骨子

- 1 電音エンジニアリング社から当社への顧客紹介・バーチャル株主総会等の普及を目的とした営業協力
- 2 電音エンジニアリング社を通じたエンドユーザーへの電子議決権行使プラットフォーム(WILLSVote)の提供

本業務提携の背景

バーチャル株主総会実施企業の急増・安定的なバーチャル株主総会運営サービスの提供

- ・コロナ禍を背景として、株主総会プロセスの電子化・株主管理分野のDX化が急激に進展
- ・バーチャル株主総会実施企業の急増による、会場運営及び撮影ノウハウを有する企業のリソース獲得競争の激化
- ・両社の経営資源の機動的活用、販売強化及び株主総会運営サービスの安定的供給力の確保

日本最大級のネットマイルとWILLSCoinとの交換が可能に 連携開始を契機にすごろくゲームの提供を開始し、コンテンツを拡充

WILLSCoinとネットマイルとの交換連携

NetMile 日本最大級のポイント交換所ネットマイル

WILLSCoin から ネットマイル への交換 ができるようになりました!

ポイント交換所で交換したネットマイルは現金や電子マネー、Amazonギフト券などに交換できます。

amazon ギフト券 T-POINT ANA

※Amazon.co.jpは、本プログラムのスポンサーではありません。
※Amazon, Amazon.co.jp およびそのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

- ✓ 「ネットマイル」は種類の違うポイントを一つにまとめ、さらに他のポイントなどに交換できる共通ポイント。
- ✓ WILLSCoinが、150種類以上のポイント連携網を有するネットマイルと交換可能に。
- ✓ WILLSCoinからネットマイルに交換することで、現金や電子マネー、Amazonギフト券も受け取ることが可能。

(注) WILLSCoinからネットマイルへの交換は、最低10WILLSCoinから可能。

ポイント連携を記念したゲームの導入

WILLSCoin → ネットマイル 交換開始記念!

共通ポイント「ネットマイル」がもらえる

「プレミアム優待倶楽部すごろく」スタート!

プレミアム優待倶楽部 すごろく

「プレミアム優待倶楽部すごろく」はプレミアム優待倶楽部会員とネットマイル会員限定のすごろくゲームです。

ルール等の詳細は、以下のURLからご参照ください。
<https://premium-yutaiclub.gamefactory.jp/static/rules.html>

- ✓ さいころを振って、60マスのゴールを目指す、アメリカの金融街「ウォール街」をモチーフにしたすごろくゲームが4/27～始動。ゴールの順番に応じて、最大10,000mileがもらえます。
- ✓ プレミアム優待倶楽部PORTALに会員登録されている方なら、どなたでも参加できるゲームです。

- 本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは、日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っている今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘(以下「勧誘行為」という。)を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。
- 当社株式へ投資される際は、投資家ご自身の判断と責任で行われますようお願いいたします。

